熊本市立植木北中学校学校だより　第２１号

日　進　月　歩

令和７年 10 月３日（金）
校長　坂本正二
「可能性は無限大（∞）」
植木北中 HP→

花いっぱい運動第２弾

朝夕の空気がひんやりと感じられるようになり、秋の訪れを感じる季節となりました。学校では「花いっぱい運動」の第2弾がスタートし、昨日は、1 年生がノースポールとビオラの種まきを行いました。今回も地域交流推進事業協議会の皆様にご協力いただき、温かく見守っていただきながらの活動となりました。2回目の種まきということもあり、子どもたちは作業の流れをよく理解し、手際よく取り組むことができました。1 学期の頃と比べると、先生の声かけが少なくても、地域の方や先生の話をしっかり聞いて、自分で考えて行動する姿が見られ、入学から半年の成長を感じる場面となりました。育てた花苗は、12月に学校前を通行されるドライバーの方々へ配布する予定です。 ご協力いただきました地域交流推進事業協議会の皆様には、心より感謝申し上げます。

１年生 調理実習に挑戦！

1年生の家庭科の授業では、調理実習が2回にわたって行われました。家庭科担当の先生は他校と本校を兼務しており、月曜日と水曜日の午前中のみ本校で授業を行っています。限られた時間の中で準備を進め、工夫しながら調理実習を実施してくださいました。1回目のメニューは「鮭のムニエルと澄まし汁」、2回目は「ハンバーグとブロッコリーのサラダ」でした。だしをとる工程や焼き加減など、細かな部分まで丁寧に取り組み、どの班もおいしく仕上げることができました。調理後、1 年生が調理した料理を職員室まで届けてくれました。その味はとても本格的で、料理の腕前に驚かされました。中学生とは思えないほどの仕上がりで、成長を感じるひとときでした。学校での学びを、ぜひご家庭でも活かしていただければと思います。

挑戦する心を育む一冊

先日、田底小校区にお住まいの市原久也さん（写真中央）より、ミクロ工芸家・石井岳城先生の作品集『唯一無二』をご寄贈いただきました。石井先生は、米粒に極小文字で文章を書くという驚きの技術を持つ工芸家で、世界ギネスブックにも記録保持者として登録されています。中でも、米一粒に 5,551 文字を 4 年 8 か月かけて書き上げた作品は圧巻で、作品集にはそのほかにも目を見張るような作品が多数掲載されています。市原さんは、長崎でお仕事をされていた際に石井先生と偶然出会われ、作品の素晴らしさと先生のお人柄に惹かれ、親しく交流を深められたそうです。今回のご寄贈にあたり、「子どもたちがこの本を見て、いろいろなことに挑戦する気持ちを持つきっかけになれば」との温かい思いをいただきました。作品集は近日中に図書室に設置予定です。子どもたちが本を手に取って、挑戦することの大切さや、ものづくりの奥深さに触れる機会となればと思います。また、市原さんをご紹介いただきました廣田幸信さん（写真右側）にも心より感謝申し上げます。

地域に響く和太鼓の音

9月28日（日）、田底地区の敬老会が開催され、本校の和太鼓部が演奏を披露しました。力強く迫力のある太鼓の音に、会場の皆様も元気をもらわれたようで、温かい拍手が送られていました。和太鼓部は、明日開催される「植木温泉祭 2025～たそこ夢まつり～」や、11 月 9 日（日）の「ひまわりフェスタ」でも演奏を予定しています。地域の皆様も、子どもたちの演奏をとても楽しみにしてくださっています。また、10 月 26 日（日）には「日本太鼓ジュニアコンクール」にも出場予定です。地域の行事への参加や大会への挑戦を通して、子どもたちは目標に向かって一生懸命取り組んでいます。
今後も、地域に元気を届ける活動として、和太鼓部の活躍にご期待ください。